

第112回関西画像研究会案内

定例の研究会を開催いたします。

今回の研究会は「X線画像における散乱線対策について再考しよう！」をテーマとして企画いたしました。一般撮影の基礎として、散乱線を低減する技術の習得は今もなお、重要な課題です。今春に入職された新人は無論、若手を育成されている指導者の方にも有用な内容となっております。

みなさま、お誘い合わせの上、ご参加よろしくお願いたします。

日時：2025年 7月 19日（土） 14：00～17：00

会場：大阪公立大学医学部附属病院 5階講堂

（〒545-0051 大阪府大阪市阿倍野区旭町1丁目5-7）

参加費：1,000円

1. 14：00～14：30（質疑応答を含む）

話題提供 『グリッドの基礎』

三田屋製作所 営業グループ

横内 悟朗

2. 14：30～15：20（質疑応答を含む）

基調講演 『散乱線補正処理の特性』

りんくう総合医療センター

中前 光弘

3. 15：30～17：00（質疑応答、総合討論を含む）

テーマ発表 『各施設における散乱線対策』

① 「散乱線除去技術を活用して-グリッドのない撮影室」

南奈良医療センター 松浦 義弘

② 「バーチャルグリッドにおけるノイズ抑制処理-FNCの強度が変わらない？」

大阪急性期・総合医療センター 尾鼻 伸記

③ 「散乱線補正処理の“使いどころ”を見極める-IIGとVGの比較運用から見たこと-」

兵庫医科大学病院 江頭 拓夢

④ 「Skyflowの使用経験」

大阪大学医学部附属病院 谷川 基務

当日は、大阪公大病院地下1階の時間外出入口から入り、守衛室で「関西画像研究会」と伝え、エレベーターで5階講堂までお越しください。マスクは必ず着用をお願いします。

問合先：国立病院機構東近江総合医療センター 藤崎 宏 Email：fujisaki164@gmail.com